

# JAだより



—自然のめぐもりと暮らしたくて—



HBAセレクションセール



# 今年も大盛況でした

## HBAセレクションセール開催

7月27日に日高軽種馬農協主催のセレクションセールが開催され、大いに賑わいを見せました。

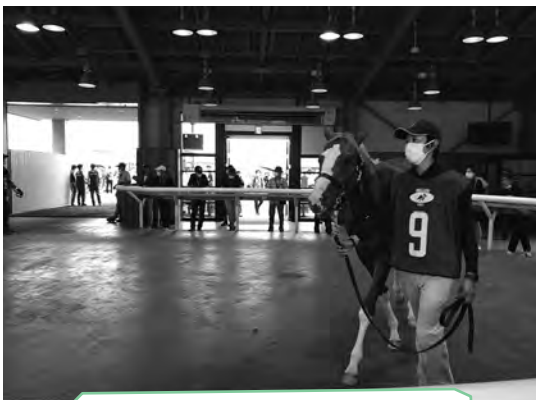
今年度も昨年度同様に、一般来場者は入場できず、入場前には検温の実施がなされ、併せてアルコールでの手指消毒が行われ、マスク着用等の対応をしていました。また、ソーシャルディスタンスの確保として、場外での購買席も準備されておりました。なお、購買者が席を立つとすぐに軽種馬農協職員による消毒が行われ、新型コロナウイルス感染症の感染対策が徹底的に取られていました。

購買者も非常に多く、会場内も日々の暑さにも増して熱気を帯びていました。

結果としまして、静内産馬は65頭の上場で売却頭数56頭、売却率としては



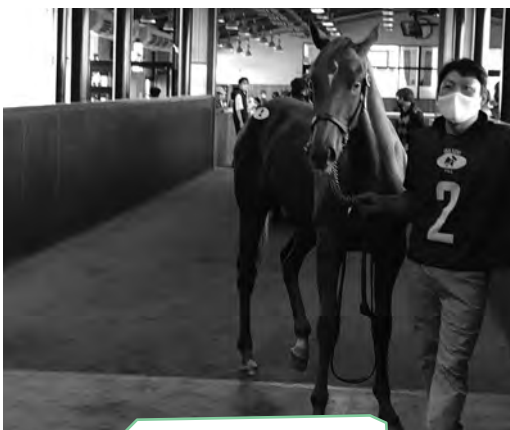
会場の様子です。昨年に増して賑わいを見せております。



屋内パドックの様子です。



外のパドックの様子です。

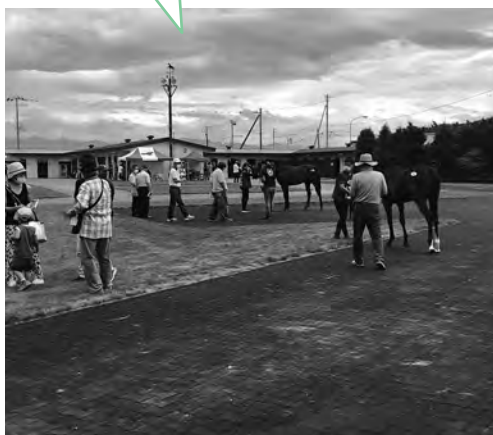


上場待ちです。

上場し販売された馬は外で写真を撮影し、生産牧場のデータとして保管されることでした。

8月23日から5日間の日程でサマーセールの開催が予定されており、セレクションセール以上の賑わい、評価を期待しております。

86.2%となりました。昨年度の静内産馬売却率は88.3%とほぼ同水準であり、今年度の市場全体の売却率86.3%を見ても、すばらしい結果であったと思います。なお特筆すべきは平均価格で、今年度の静内産馬は約2000万円であり、昨年と比較し約500万円の増加となっております。市場全体での平均価格は昨年度と比較し、33万円の増加となっております。静内産馬が非常に評価された市場でありました。



# ジャパンダートダービー（G1） 優勝 キャッスルトップ号

城市 公さん 生産

7月14日、東京の大井競馬場で開催された「ジャパンダートダービー」（ダート2000m）で豊畑地区の城市公さん生産のキャッスルトップ号（牡3歳、父バンブーエール、母ジーガートップラン）が3歳ダート王決定戦を制しました。

キャッスルトップ号は家族3人で営む牧場出身で地方競馬の船橋競馬場所属であり重賞初挑戦となります。前戦まで3連勝しての本レースで、外枠スタートながらハナをとり、見事なペース配分で逃げ、最後の直線では後続馬が迫るもアタマ差で逃げ切り、並み居る日本中央競馬所属馬を抑えての重賞初挑戦で初優勝という快挙を達成することが出来ました。おめでとうございます。

勝ちタイム（2分5秒9）



# 今年のお米の出来はどうでしょう

稲作振興会会長 村田信治さんにお話を聞いてきました

8月5日、今年のお米の状況を聞きに稲作振興会会長 村田信治さんの所にお伺いしました。

「今年の水稲の生育は順調であり、例年9月中旬に稲刈りを行っています。今年も9月上旬にも刈り取りを行えそうです。今は落水をいつにするか考えているところで、ここ最近気温の高い日が続いており、米が割れたり、白濁してしまい、品質が低下してしまふことを危惧しています。」とのこと。なお、北海道農政部からも高温下における水稲の管理ポイントとして、かんがい水のかけ流しや、落水後の土壌の過乾燥を防止するために走り水を行うなど指導があります。

また村田さんはミニトマトも栽培しており、今年は単価こそ昨年より高いが、4月作付け分については実が大きくなる前に色がついてしまい、全体的に小玉なので、それが収量減に繋がっているとのこと。選果場での7月末の出荷量は487tと前年対比10t減、販売額は約3億1300万円と前年対比200万円の増加となっております。



実が入り色づいてきております。



# 未来の担い手を育てよう

## JAしずない青年部、食育出前授業を行う

JAしずない青年部（部長 菊地慶さん）は6月中旬から7月上旬にかけ、新ひだか町の小学校4校を訪れ、静内産ミニトマト「太陽の瞳」と同じ品種を使った定植体験授業を各校の畑で行いました。

2013年から続くこの食育出前授業も、昨年は新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の為、開催することが出来ませんでした。今年は当該時期において感染者も少なく、緊急事態及び蔓延防止措置の宣言も出ていないことから実施することが出来ました。

各校の子供たちは青年部員の指導を受けながら、実際にシャベルを使用した畑作りから



**静内小学校**  
ミニトマトの苗を植しそつに見せてくれました。



**静内小学校**  
元氣よく手を上げて返事をしてくれました。青年部もやりがいを感じます。



苗を植える作業を悪戦苦闘しながら行いました。また、ワンポイントアドバイスとして青年部員から実によく栄養が届くよう余分な芽を取る芽かき作業の説明も目を輝かせながら熱心に聞き入っていました。

一昨年の秋には生産者のハウスや選果場の見学を行った学校もあり、今年も同様に行いたい意向でいます。ミニトマト産地ならではの取組みにより、地域一体となった産地づくりPRを今後とも続けていきますのでご協力のほどお願い致します。

### 高静小学校

苗を一生懸命植えてくれました。たくさん植えることが出来ました。収穫が楽しみです。



**桜丘小学校**  
苗のそばに支柱を建てています。自分の背よりも大きくなりますよ。

### 山手小学校

沢山お水をあげてくれました。元気に育ちますよつに。



# 今年も良い結果を期待して

## 新ひだか町静内地区川合牧野団地へ入牧始まる

新ひだか町静内の川合牧野団地において、5月13日に静内酪農振興会（会長 小池孝義さん）の生産者を始め、各関係機関により乳牛の入牧が行われました。

牧野団地は92ヘクタールの広大な敷地に放牧することにより、ストレスを軽減し、健康的な育成、丈夫で元気な仔牛を生ませることを目的に行っており、今年には振興会生産者7戸から集められた生後6ヶ月から24ヶ月齢までの乳牛81頭を入牧しました。

牧野入牧前には2〜3日かけて、牧区の維持管理の為に広大な敷地の有刺鉄線の修理や伸びた木の枝の伐採、老朽化した牛捕獲用の柵やゲートなどの修理を利用生産者自ら行っております。作業中に熊を目撃し駆除を依頼した年もあり、牧野の奥の水源地では熊捕獲用の罠を設置し、毎年のように捕獲しております。

入牧の際には事前に各生産者が行った妊娠鑑定に加え、コンディションチェックの為に採血や体重測定も実施し、牧区分けも月齢の近い牛ごとに実施しており、小さい牛が大きい牛にいいじめられることがなくなり、ストレス低減に効果を発揮しています。

入牧後も利用生産者が中心となり、忙しい牧草時期の間関係機関協力の元、2週間ない



上の写真のような檻に牛を入れ、ダニ除けの薬の塗布、採血、妊娠鑑定などの作業を行います。

し3週間に1回、ダニ除けの薬の塗布、妊娠鑑定、牧区移動、体調不良牛の採血を実施しています。また、今年度からは共済組合の獣医師の指導のもと、牛1頭ごとの体調管理台帳を作成し全頭獣医師のチェックを受ける体制に変更しました。前年度は体調不良で1頭の牛が途中退牧しましたが、今年度は体調不良の早期発見、早期治療を観察から行います。

7月末での状況としては、ダニの媒介するピロプラズマ病による多少の貧血がみられるものの青草を沢山食べ、体重も順調に増加しています。また、受精した牛も順調に受胎しています。

牧野での放牧は10月末まで行われる予定であり、退牧時までに1頭当たり150kg以上の体重増を目指します。



牛たちは青草が生い茂る各牧区へ旅立っていきました。10月末の退牧までに立派になって帰ってくることを期待しています。



毎年入牧後は獣魂祭が開催されます。



# 黒毛和牛の生産コスト

令和2年度はコロナ禍において外食等で黒毛和牛の需要が低下したことで、素牛価格も大きく下落した1年となりましたが、今年度におき

ましては、一昨年の令和元年度と同様の水準まで価格が戻ってきております。

そこでよく聞かれるのが「黒毛和牛は儲かっていいねとよく言われる」ということです。黒毛和牛素牛の生産コストについて少しご紹介したいと思います。

国から開示されているもので最新の令和元年度黒毛和牛素牛1頭の生産費は約58万円（税抜）となっており、その4割が餌代となっています。なお、平成21年度の黒毛和牛素牛1頭の生産費は約48万円となっており、ここ10年で10万円の増加となります。増加の内容としては餌代が6万円以上となっており、作業機械の導入に伴って増加する減価償却費は2万千円から2万5千円へ4千円程度とほぼ増加していません。

J Aしずないの直近市場での黒毛和牛素牛の平均単価は約75万円であり、消費税を抜くと約68万円となります。生産費を引いた利益の中から導入牛の購入代金などの返済などを行っていきます。

黒毛和牛は繁殖として飼い始めてから、分娩まで約1年、生まれた子牛が販売できるまでさらに10ヶ月近くかかります。牛の歩みと同じようにゆっくり1歩ずつの積み重ねです。



病気に弱く、すぐお腹を壊したり、風邪を引いたりします。

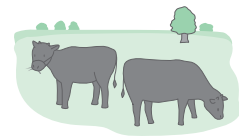
## 黒毛和牛素牛 市場販売成績 (令和3年6月市場～8月市場)

ホクレン素牛市場はコロナ禍前の一昨年と同様の水準まで平均価格が戻りました。

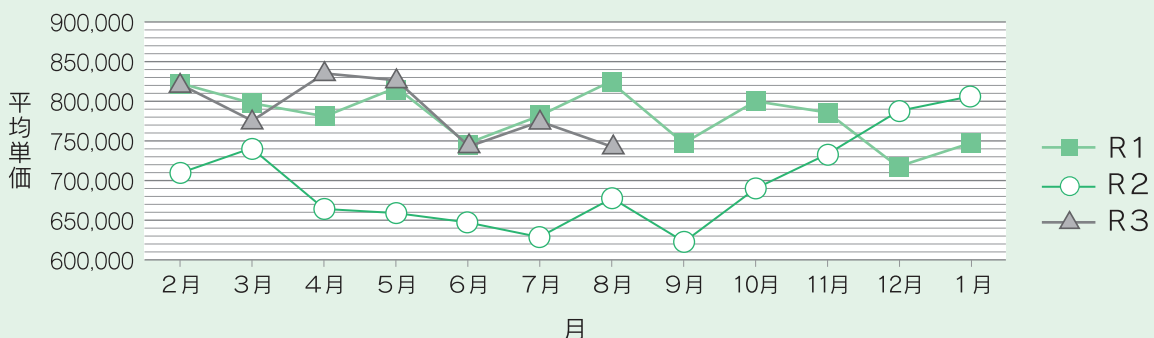
※取引結果については、安平町・ホクレン南北北海道市場でのもの。（取引価格は税込み）

市場		販売頭数	売却金額 (千円)	平均単価 (円)
6月	去勢	44	35,198	799,950
	めす	32	21,310	665,947
	計	76	56,508	743,528
7月	去勢	30	24,717	823,900
	めす	29	21,162	729,717
	計	59	45,879	777,606

市場		販売頭数	売却金額 (千円)	平均単価 (円)
8月	去勢	42	34,287	816,357
	めす	25	15,782	631,268
	計	67	50,069	747,294



ホクレン南北北海道市場JAしずない平均価格



## 1日農業バイト

不足する農業パート問題解決に向けて、1日農業バイトのご紹介を致します。

1日のみのバイトで農作業をお手伝いいただくというサービスで、試しにご利用いかがでしょうか。繁忙期の戦力として期待できるかもしれません。

興味がある方は営農部営農課まで  
ご連絡ください。  
(TEL 0146-42-1051)



生産者の皆様へ

・パートさん・アルバイトさん探しはかどらず農作業に困っていませんか？  
・悪天候による中止が多く農繁期のみ人手が必要となります。安定した長期の仕事を求める方々に手伝っていただくことは嬉しい業界です。

まずは自らパートさんを探してみましょ  
それでもダメならこのアプリを使うしかありません

その仕事を手伝ってくれる方は  
すぐ近くにたくさんいます

1日バイトアプリ デイワーク  
daywork

## 海桜丸、販売中

今年の海桜丸は酒米の原料の質にこだわる上川大雪酒造(株)、総杜氏の川端慎治さんに醸造していただきました。

その味わいについて「地酒とお米のときわ」代表の不動新作さんは「お米の味が凝縮されたすっきり・辛口で素晴らしい味わい」との感想を述べられております。

海桜丸はAコープ静内店で販売しております。  
(720ml 税込み1,870円)



## 理 事 会 報 告

### 5月理事会 (28日)

1. 令和2年度決算 自治監査の回答について
2. 令和3年度 地域づくり総合交付金事業に係る施設機械リースについて
3. 令和3年度 畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業(リース)(案)について
4. 令和3年度 肉用牛経営安定対策補完事業(案)について
5. 令和3年度 軽種馬生産基盤整備対策(放牧地等整備)事業(案)について
6. 令和3年度 軽種馬生産基盤整備対策(機械リース)事業(案)について
7. 令和3年度 体重計等計測機導入補助事業(案)について

8. 新ひだか町静内軽種馬生産調整推進協議会の設置について
9. 役員賠償責任保険契約の締結について
10. ディスクロージャー誌の縦覧について
11. 夏季手当の支給について

### 6月理事会 (25日)

1. JAしずない 組合員対処方針(内規)の見直しについて
2. 令和3年度 農業生産基盤促進事業(案)(変更)について
3. 令和3年度 酪農生産基盤の維持及び強化に係る機材等導入(案)について
4. 令和3年度 軽種馬生産基盤整備対策(機械リース)事業(追加)(案)について
5. 令和2年度内部監査結果報告および令和3年度内部監査計画について



# 農業者年金



若いうちから!

女性にも!

節税対策にも!

**60歳未満  
国民年金  
第1号被保険者  
年間60日以上  
農業に従事**

以上の要件を満たす方なら  
どなたでも加入できます。  
詳細はHPにてご案内しております。  
お電話でのお問い合わせもお気軽に。



**長い老後を最後までサポート!**

**全額社会保険料控除で大きな節税効果!**

**保険料国庫補助による手厚い支援!**

**ポイント  
1の説明**

**積立てる保険料は、社会保険料控除の対象となり、大きな節税効果があります。**

積立てる保険料は、将来年金として受けられるというメリットだけでなく、払った家族分の保険料も含めて社会保険料控除の対象となり、大きな節税効果があります。

保険料月額6万7千円を払えば、年間80万4千円が社会保険料控除の対象となり、課税対象所得が330万円超695万円以下であれば、1年で約24万4千円の節税ができます。

同一生計の配偶者や後継者の保険料を払った場合は、額に応じて節税額が増えます。

**■保険料控除分の節税額(所得税・住民税)の目安**

課税対象所得	税率	保険料月額2万円 (年額24万円)の場合	保険料月額6万7千円 (年額80万4千円)の場合
195万円以下	15.1%	3万6千円	12万1千円
195万円超330万円以下	20.2%	4万8千円	16万2千円
330万円超695万円以下	30.4%	7万3千円	24万4千円

※保険料支払分で控除される所得税+復興特別所得税+個人住民税の額の試算です。保険料支払い後も保険料支払い前と適用される税率に変更がないものとして試算しています。

**ポイント  
2の説明**

**運用益は非課税!  
制度発足以降16年間の運用利回りは、年率で+2.89%!**

積立方式・確定拠出型の年金です。運用益は非課税で年金の原資として積み上がります。毎年度の年金試算の積立・運用状況は毎年6月末までにお知らせをしています。これにより、自分の積み立てた額や運用益の状況がわかるようになっています。

**■年金資産の運用実績**

年度	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21
修正総合利回り(%)	-4.65	+5.99	+3.40	+9.80	+3.27	-4.73	-9.25	+9.14
年度	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29
修正総合利回り(%)	-0.06	+2.36	+9.62	+7.75	+8.78	-0.6	+3.26	+4.75

← 平均運用利回り 年率で+2.89% →

**ポイント  
3の説明**

**農業経営の状況に応じて保険料を増額し、節税額をアップ!**

農業経営にゆとりが出たときは、保険料の毎月の保険料額を増額したり、翌年1年分をあらかじめ一括して納付する「前納納付」で当年中に納付する保険料額を増やして、節税額をアップすることもできます

**死亡一時金もあり安心**

80歳前に死亡した場合には、80歳までに受け取る農業者老齢年金の現在価値相当額を一時金として遺族が受け取れ、死亡一時金は非課税です。  
※加入期間等により払った額を下回ることがあります。

受け取る年金は公的年金等控除が適用  
事務経費は国が負担しているため、払った保険料の全額が運用されます。

詳しくは…

<https://www.nounen.go.jp>

**独立行政法人  
農業者年金基金**



TEL: **03-3502-3199** (専門相談員)  
TEL: **03-3502-3942** (企画調整室)

農業者年金の内容やご相談については、JAまたは農業者年金基金にお問い合わせください。

**JAしずない ☎ 0146-42-1051 (担当: 営農課 住友)**